

人は 人によって しあわせになる

こころの ぽけっと

「人は人によってしあわせになる」という言葉があるそうです。つまり、誰であれ人生には必ず人が介在するということでしょう。こんな話があるソバ屋さんから聞いたことがあります。「お客が来ないソバ屋は、ソバがまずいか店が汚いか愛想がないかの店なんです。でも、一念発起してよし、うまいそばを作ってみよう」と笑顔で接しようとなった時、ふらっときた人が「あれ？前と変わったじゃん」と言って又来てくれたり、友達を連れてきてくれて繁盛の店が変わっていくんですよ」と。そして「要は、奇跡が起きるのは、その人の心が変わったからなのさ。その人次第ということ」……。

何の気なしに聞いていたソバ屋の店主の言葉に「なる程、なる程、納得、納得」と感心しきりのことがありました。今、私たちは避難解除とはいえ、大変な中にいる訳ですが暗い心のままでいるか明るい心を持つとするか、前向きに考えるか後ろ向きかによって、かなり違ってくるのではないかとソバ屋の店主の話から思ったところでした。

心のもち方によって、顔つきが変わってきたり、言うことが違ってきたりすれば、世間の見る目も変わってくるのでその人の人生が大きく変わってくるということでしょう。

ソバ屋としてお客が来てくれて、お金が貯まるというのがあります。これからは心の時代です。仕事でも何でも人に愛されたい限り、成功もないし幸せにもなれないということかもしれません。心の時代は、人間の魅力次第。魅力とはその人の考え次第で大きく変わっていく、変えられるということだと思います。そう考えると、少し希望が湧いてくる気がしませんか。

平成29年7月14日 飯館村長 菅野 典雄

ひとかたるものがたり ● 第5回

菅野 徳子さん (関根・松塚)



自宅に戻り現在は母親との2人暮らし。「母のためにも勤めに出るより農業をしたかったの」。かすみ草生産組合のメンバーとなり奮闘中。

カスミソウの栽培に挑戦してタダはいられないでしょ」と。震災前は家族全員で農業を一員となり、7月20日に初出荷を迎えました。長さや枝数を、決められた規格にそろえ、30本で二箱にして出荷するのですが、「やあやあ」言ってるだけで、息子は農業が好きで、やる気満々でしたよ。避難する時、「北海道に行つて、農業をしよう」と言つたくらいでした。私はいい返事ができなくて、その後、福島市内の仮設住宅に入りました。よちよち歩きだった初孫も、小学2年生になりました。夏休みになり、村の自宅に来て、喜んで遊んで行きました。

花の栽培が、そもそも初めて。カスミソウの生産が始まる前に聞いて、「自分一人ではできない」と思っていました。それから、避難先で仕事を始めていた息子が、「俺が機械で耕して、床作りをするから」と挑戦を勧めてくれました。「せっかく帰つて、

建て替えた自宅には、去年の11月に、両親と私の3人で帰って来ました。父が病気になる、余命が短いと分かっていたので、できるだけ早く戻って来たかった。やっぱり家は良かったと思えますよ。父は、居間で横になり、野草をやっていた庭や、太陽光パネルが並んだ我が家の水田を眺めていました。そして、戻って8日で、亡くなりました。

花咲く季節まで、いてくれたら良かった。庭は、除染ですっかり花が消えてしまいましたが、時間が経つて、再び出てくるものもあるんですね。苗も随分買って植えたので、にぎやかに夏の花が咲いています。ハウス4棟分のカスミソウの出荷が忙しくなり、手が回らなくなってきたけれど、来年はさらに2棟建てると予定。一人では精一杯です。それ以上のことはできない。2人いれば、3人分できるのに。そういうものですよ。

補助もいたしたいし、あとは一生懸命やるしかない。仲間が増えてくれるよう、いい成績を出したいな。後の人の目標になれるよう、頑張っていきたいと思えます。

心も自分も大切に。

おしえてくんちえ! 堀先生

村民の皆さんからの相談に、堀先生がお答えします

相談 自分自身が、前に進んでいるのかわからなくなります。

堀先生 先に進むためには、気持ちに整理をつけて決断しなければならないことが出てきます。でも、心が割れてしまったまま1つにまとめることができず、茫然としてしまうことはないでしょうか。これは「あいまいな喪失」という、大切なものが無くなったのか手元はまだあるのか分からないという状況で生じやすい、心の有り様なのです。わが家に戻れるのかどうか分からない、というのもそうです。こういうことを知って、先に進めない自分に気がついて、そのことを責めないようにいたしましょう。



精神科医 堀 有伸 先生
ほりメンタルクリニック院長

「心の健康相談」お問い合わせは 健康福祉課健康係 (いちばん館内) ☎0244-42-1638まで



誕生おめでとう

| 赤ちゃんの名前 | 親の氏名 | 行政区 |
|-----------|--------|-----|
| 小山田 佳純ちゃん | 好輝・瞳 | 前田 |
| 高橋 詩ちゃん | 正弥・仁海 | 小宮 |
| 高野 愛理ちゃん | 邦宏・恵美 | 大倉 |
| 高橋 侑瑞樹くん | 彰・祐梨奈 | 草野 |
| 藤井 結都くん | 慎悟・佐恵子 | 上飯樋 |
| 佐藤 千珠ちゃん | 健太・祥子 | 前田 |

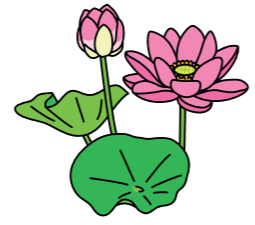
すくすくと元気に育ってね



おくやみ

| 氏名 | 年齢 | 行政区 |
|---------|----|--------|
| 庄 司 一郎 | 84 | 関沢 |
| 佐藤 静子 | 80 | 大久保・外内 |
| 佐藤 フチエ | 95 | 二枚橋・須萱 |
| 細 杉 ヨシノ | 91 | 前田 |
| 山 田 カメヨ | 95 | 関根・松塚 |

ご冥福をお祈り申し上げます
(6月21日から7月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。



ひとのうごき

| 6月1日～30日までの人口 | | 6月1日～30日までの人口動態 | |
|---------------|------------|-----------------|------------|
| 人口 | 今月 (前月比) | ◆◆人口動態◆◆ | |
| 男 | 2980人 (-3) | 転入 | 5人 |
| 女 | 3010人 (-2) | 転出 | 5人 |
| 計 | 5990人 (-5) | 出生 | 5人 |
| 世帯数 | 1806戸 (+1) | 死亡 | 10人 |
| | | | (住民基本台帳人口) |